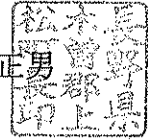




19上建第83号
平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

上松町長 田上 正男



中期的な計画の作成にあたっての意見について (回答)

新緑の季節を迎え、貴職におかれましてはますますご隆盛のことと存じます。また、日頃より地域の国道事業につきましては格別なご理解とご協力を賜り感謝を申し上げます。

さて、先に平成19年4月2日付け国道企第114号にて依頼のありました標記の件について次の通り意見を申し上げますので、宜しくお取りはからい頂きますようお願い申し上げます。

記

1 国道事業に関する要望事項

(1) 国道19号棧改良事業の早期完成について

当該道路については逐次予算付けをいただき改良を進めて頂いていますが、当該地籍は以前に国道上に巨大な落石があり交通が遮断された経緯もあることから、安全性の確保のためにも早期完成を要望します。

(2) 国道19号の寝覚地区ドライブイン付近への国道横断のための歩道橋設置について

当該地籍は、県立公園「寝覚ノ床」への来訪客やドライブイン等の利用客の国道横断者が多数見受けられる。また、同地点は上松中学校生徒の通学バスの停留所にもなっていることから、歩行者横断用の歩道橋設置を要望します。

(3) 国道19号の寝覚登坂車線終点付近から上松第1トンネルまでの区間の路面排水流末処理の改善について

この区間における路面排水の流末が臨川寺境内に集中していることから、降雨の都度流末水路が氾濫して近隣家屋等に被害が生じているため、道路側溝の排水流末を一級河川滑川へ処理されるよう要望します。

(4) 国道19号の寝覚の床入口付近の上下線の走行速度の抑制について

上松第1トンネルから寝覚の床入口までの区間の縦断勾配が大きく、上り線通行車両の走行速度が加速されること。また、下り線の寝覚登坂の走

行車線で走行速度が加速されて大変危険な状況となっていることから、寝覚の床入口付近の上下線共に走行速度を抑制するための対策を講じて頂きたい。(例えば、速度監視カメラの設置、登坂車線の縮小など)

(5) 国道19号の小野交差点の下り線への右折車線の設置について

当該地域は、下り線から県道荻原小川線に進入する車両が多いことから、追突事故が多発しており、右折レーンの設置を要望します。

(6) 国道19号の下河原グランド入口交差点の上り線への右折車線の設置について

当該地域は、町営下河原グランド、町営B&Gプール、上松町消防団第6分団詰所、社会福祉施設上松荘などの公共施設を始め、付近の企業への通勤、更には木曾川右岸道路への進入のために通行する車両が増加しており、右折待機する車両への追突事故が危惧されるため右折レーンの設置を要望します。

(7) 国道19号の倉本地区大沢橋の拡幅改良と橋梁右岸側の橋詰交差点隅切りの改良について

大沢橋の幅員が狭く大型車両同士の通行に支障しているため橋梁の拡幅改良を要望します。また、同橋梁の改良に際しては、町道倉本中線が交差している右岸側橋詰の隅切り部分の改良についても要望します。

(8) 国道19号の木曾郡内観光施設への案内看板の増設について

国道上には観光地への誘導看板を順次設置して頂いているところですが、当地を訪れる観光客にはまだまだわかりにくいとの苦情が寄せられているので、今後も観光関係者等の意見を取り入れながら効果的な案内看板設置にご配慮を賜りたい。

(9) 国道19号の歩道未整備箇所の解消及び安全対策向上について

近年は、中仙道ブームをはじめ観光地巡りのウォーキングを楽しむお客様が増加していることから、安心して歩行できる歩道の整備を要望します。

(10) 国道19号のトンネル内のラジオ放送受信施設整備について

近年は、多発する地震災害や豪雨災害などの速やかな情報伝達と防災対策が重要視されているが、とりわけトンネル内でドライバーに情報を伝えるためにもトンネル内でラジオ放送が聞けるように施設整備をお願いしたい。

(11) 国道沿線のゴミや空き缶等の清掃と不法投棄者の罰則強化など、クリーンな国道環境の確立について

今世紀は環境の世紀とも言われ、地球温暖化防止と共に快適な道路環境についても国を挙げて取り組まなければならない課題であり、ゴミや空き缶、ペットボトルなどの投げ捨て防止など、クリーンな道路環境作りに地

域と協働で取り組む必要があると考えます。今後も協力体制を取りながら効果的な対策を検討頂ければ幸いです。

(12) 国道361号及び国道256号の未整備区間の早期完成について

国道361号の権兵衛トンネル開通（2006年2月）は、道路交通、経済交流並びに観光事業等に多大な効果をもたらしている。姥神トンネル先線の未改良部分（木曾郡側）の早期完成並びに国道256号の未改良部分の早期完成を希望します。

(13) 国道の新設改良事業に関わる全ての費用の国負担について

国道の新設改良工事及び事業に関わる全ての費用は、全額国費で負担して頂き、地元の地方自治体等への財政的負担を軽減して頂きたい。

(14) 道路特定財源の道路維持管理費等への重点配分について

地方自治体の財政力の低下に伴って、地方自治体が管理する道路の維持管理予算の捻出に苦慮していることから、道路特定財源を地方自治体が管理する道路施設の維持管理費等へ重点配分（補填）される制度の見直しについて要望します。

以上